



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2001年 3月16日

出 願 番 号

Application Number:

特願2001-076477

出 願 人

Applicant(s):

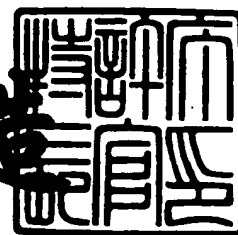
大日本印刷株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 6月27日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 D13-0162

【提出日】 平成13年 3月16日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 3/00
B41J 29/38

【発明者】

【住所又は居所】 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大日本印刷株式会社内

【氏名】 石井 徹

【発明者】

【住所又は居所】 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大日本印刷株式会社内

【氏名】 柴崎 直司

【発明者】

【住所又は居所】 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号 大日本印刷株式会社内

【氏名】 舟木 徹

【特許出願人】

【識別番号】 000002897

【氏名又は名称】 大日本印刷株式会社

【代理人】

【識別番号】 100083839

【弁理士】

【氏名又は名称】 石川 泰男

【電話番号】 03-5443-8461

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 007191

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9004648

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 付加情報プリントサービスシステム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

顧客が要求する画像データを印刷して、前記顧客に前記印刷した印刷物を提供するサービスにおいて、

前記印刷物を提供する際に、付加情報を印刷した印刷物を付加して顧客に提供する機能を備えていることを特徴とする付加情報プリントサービスシステム。

【請求項 2】

ポイント付加手段を備え、前記サービス利用状況に応じて顧客にポイントを付加する機能を備えていることを特徴とする請求項 1 に記載の付加情報プリントサービスシステム。

【請求項 3】

アンケート入力手段を備え、前記顧客が前記アンケート入力手段によりアンケートに回答してもらえた場合には、新たな付加情報を印刷した印刷物を付加して顧客に提供する機能を備えていることを特徴とする請求項 1、2 のいずれかに記載の付加情報プリントサービスシステム。

【請求項 4】

前記付加情報を印刷した印刷物は、少なくとも前記ポイントの情報と、店舗情報と広告情報のいずれかが印刷された印刷物であることを特徴する請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の付加情報プリントサービスシステム。

【請求項 5】

画像データ又は情報を入力する入力手段と、前記入力した画像データ又は情報を格納する格納手段と、前記格納した画像データ又は情報から要求する情報を特定し前記特定した画像データ又は情報を抽出する抽出手段と、前記入力した画像データ又は抽出手段により抽出した画像データ又は情報を印刷する印刷手段と、を備えていることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の付加情報プリントサービスシステム。

【請求項 6】

プリント装置に備えていることを特徴とする請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載の付加情報プリントサービスシステム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、顧客が要求する画像データの印刷サービス時における、個別サービス及び情報提供サービスに関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来からショッピングセンタ等が顧客に対して独自に提供するサービスとして、新聞等の折り込みによるお勧め商品等の情報サービスやそのショッピングセンタにおいて買い物をした場合に、顧客の利用状況に応じてポイントを付加し、そのポイント数に応じて値引きするサービス等が存在する。これらのサービスはショッピングセンタに限られず、種々の業種において行われている。例えば、写真を現像する D P E プリント店である。D P E プリント店において、プリント依頼を行うと、その利用額に応じてポイントが付加され、一定のポイントが貯まるとそのポイントに応じて一定額の料金が値引きされる。また、写真の大判引き伸ばし等が無料になるなどのサービスが存在する。

【 0 0 0 3 】

また、近年にあっては、インターネット等を利用して、店舗（ショッピングセンタ等）の宣伝、広告を行うとともに、その閲覧している画面上からクーポン券（割引券）等入手できるサービスが存在する。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、顧客が個人で画像データをプリント又は焼き増しできるプリント装置等を利用した場合は、現状においては、D P E プリント店でプリント依頼した場合のように付加サービスは与えられないため、プリント装置を利用した場合と D P E プリント店等でプリント依頼を行った場合とのサービス格差が大きい。

【 0 0 0 5 】

また、プリント装置は小スペースさえあればどこにでも設置できるという利点があり、そのプリント装置を店舗に設置し、プリント装置を利用する顧客に対して、店舗の宣伝等を行うのに利用すればタイムリーで効果的な宣伝ができる。

【 0 0 0 6 】

本発明は上記の状況を鑑みて発明されたものであり、プリント装置と D P E プリント店でプリントを依頼する場合のサービス格差をなくすとともに、プリント装置を利用する顧客に対し、様々な得する情報を提供することを目的とする。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

以下、本発明について説明する。なお、本発明の理解を容易にするために添付図面の参照符号を括弧書きにて付記するが、それにより本発明が図示の形態に限定されるものではない。

【 0 0 0 8 】

請求項 1 ～ 4 の発明は、顧客（6）が要求する画像データ（7）を印刷して前記顧客に前記印刷した印刷物（8）を提供するサービスにおいて、前記印刷物を提供する際に、付加情報を印刷した印刷物（9）を付加して顧客に提供することを特徴とする。また、ポイント付加手段を備え、前記サービス利用状況に応じて顧客にポイントを付加する機能を備えていてもよい。さらに、アンケート入力手段を備え、前記顧客が前記アンケート入力手段によりアンケートに回答してもらえた場合には、新たな付加情報を印刷した印刷物を付加して顧客に提供するようにしてもよい。更にまた、前記付加情報を印刷した印刷物は、少なくとも前記ポイント情報 3 6（累計数）と、店舗情報（3 7、3 8、3 8 a）と広告情報（3 9 ～ 3 9 c）のいずれかが印刷された印刷物であることを特徴する。

【 0 0 0 9 】

これらの発明によれば、顧客が要求する印刷物の他に、様々な情報（近辺のショッピングセンタ等のおすすめ情報や割引情報等）を得ることができる印刷物が付加されて顧客に提供されるため、顧客は有利な情報を得ることができる。また、広告を掲載する提供者は、容易に効率よく宣伝を行うことができる。また、サービスの一形態として利用状況に応じてサービスポイントを付加し、そのサービ

スポイントを累積していくことにより、様々なサービス（割引サービスなど）を顧客に提供し、その累積ポイント数が付加情報を印刷した印刷物により確認することができる。更に、サービスの他の形態として、印刷の待ち時間を利用してアンケートの回答を顧客に促し、もし回答をしてもらえるならば、新たな付加情報（たとえば、極秘情報等）を印刷した印刷物を顧客に提供することにより、顧客は、新たな情報を得ることができる。また、プリント装置提供者は、アンケート結果により、顧客の考えを反映し、改善するための意見を得ることができる。

【 0 0 1 0 】

請求項 5 の発明は、画像データ又は情報を入力する入力手段と、前記入力した画像データ又は情報を格納する格納手段と、前記格納した画像データ又は情報から要求する情報を特定し前記特定した画像データ又は情報を抽出する抽出手段と、前記入力した画像データ又は抽出手段により抽出した画像データ又は情報を印刷する印刷手段と、を備えていることを特徴とする。

【 0 0 1 1 】

このシステムは、少なくとも顧客又はプリント装置提供者が画像データ又は情報を入力する入力手段として入力部（11）を備え、前記入力した画像データ又は情報を格納する手段としてデータベース（4）を備え、前記顧客又はプリント装置（1）からの要求により、格納した画像データ（4a）又は情報データ（4b、4c）から要求する情報データを特定し、特定した画像データ又は情報データを抽出する動作を制御部（13、19）により行い（制御し）、顧客により入力又は要求した画像データ、及び情報データを印刷する印刷手段として出力部（12）（プリンタ（12a））を備えていることにより、上記請求項 1 ～ 4 のサービスを提供することができる。

【 0 0 1 2 】

請求項 6 の発明は、プリント装置に備えていることを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

この発明によれば、上記請求項 1 ～ 5 に記載の、印刷物の提供及び付加情報印刷物の提供をするための手段をプリント装置に備えることにより、プリント店に行かなくても、プリント装置を設置する店舗（ショッピングセンタ等）において

、顧客が気軽に、且つ容易に印刷したい画像データを印刷することができる。

【 0 0 1 4 】

【発明の実施の形態】

以下、本発明である付加情報プリント提供システムに係る実施の形態について詳細に説明する。また、以下に説明する用語において、「画像データ7」とは、フロッピーディスク等の記録媒体に記録された画像データに限られず、写真等のアナログ画像も含むものとする。また、「プリント装置1」とは、図1に示す形態のプリント装置に限られず、少なくとも顧客6が、一人で、画像データ7を用いてその画像データの印刷物8を取り出せるとともにその印刷にかかる料金を徴収する操作ができる装置であればよい。

【 0 0 1 5 】

図1に本発明である付加情報プリント提供システムの概要図、図2にシステム図を示す。図示のように、プリント装置1が設置された店舗2と、ホストサーバ3に設置されたデータベース4とを有し、そのプリント装置1とデータベース4とは、通信回線5を介して接続されている。プリント装置1とデータベース4とは、店舗2にデータベース4を備えるための設置スペースがあれば、接続コード等を使用して接続してもよいし、また、ネットワーク等を介して接続されていてもよい。このシステムにより、顧客6が店舗2に設置されたプリント装置1を利用して、顧客2が要求する画像データ7を印刷した場合において、顧客6が要求する画像データ7を印刷した印刷物8と一緒に様々な情報（広告情報や個人情報等）を付加して印刷した印刷物9を提供するサービスを行うことができる。

【 0 0 1 6 】

店舗2に設置されたプリント装置1の内部は、画像データ7を入力するための入力部11と、入力した画像データ7を出力するための出力部12と、入力から出力を行うまでの制御を行う制御部13と、外部と通信するための通信部14と、操作手順を表示するための表示部15と、操作手順や印刷手順等の処理手順プログラム等が格納された記憶部16と、印刷にかかる料金を徴収するための課金処理部17と、が、バス10を介して接続している。

【 0 0 1 7 】

入力部 1 1 は、各種の記録メディアに対応した種々の読取装置 1 ~ n を含む、画像データ読取装置 1 1 a を備える。画像データ読取装置 1 1 a とは、スキャナ 1 1 b や電子媒体読取装置 1 1 c である。スキャナ 1 1 b は写真等のアナログ画像をデジタル画像データとして入力するために使用する。電子媒体読取装置 1 1 c は、その電子媒体に記録された画像データを入力するために使用する。また、電子媒体読取装置 1 1 c は、各種の記録メディアに対応した種々の読取装置を含む。電子媒体の例としては、フロッピーディスク、PC カード、MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュ等である。顧客は持参した記録メディアに記録されている画像データを、対応する読取装置を用いて入力することができる。

【 0 0 1 8 】

出力部 1 2 は、入力部 1 1 により入力した画像データを写真等のアナログ画像として出力するための出力装置を備える。出力装置は、プリンタ 1 2 a である。このプリンタ 1 2 a の種類としては、昇華転写式プリンタが好適に使用される。

【 0 0 1 9 】

制御部 1 3 は、データ（情報）の流れを制御したり、一時的に記憶したり、ポイントの加算等の演算をしたりするための CPU、ROM、RAM 等を備える。また、顧客の要望に応じて入力した画像データを保存するための格納手段を備える。また、その格納手段により格納された画像データからいつでも顧客の要求により特定される画像データを抽出できる抽出手段を備える。

【 0 0 2 0 】

また、記憶部 1 6 としてのハードディスク 3（大容量記憶媒体）を備える。ハードディスク 3 にはプログラムが格納され、そのプログラムにしたがって、制御部 1 3 は、バス 1 0 を介して接続された各装置を制御する。ハードディスク 1 6 a に格納されるプログラムは、例えば、各記録メディアに対応する読取プログラム、プリント制御プログラム、課金プログラム、付加情報プリントプログラム等の他に、入力された画像を加工するための画像処理プログラム、アンケートにより情報を得るためのアンケートプログラム、顧客の利用状況に応じてその顧客にポイントを付加及び加算するためのポイント付加プログラム等が格納され、必要に応じて読み出され、各種の手段が実行される。

【0021】

表示部15は、タッチパネル付モニタ15aを備え、記憶部16に記憶されたプログラムを実行するための操作案内を表示する。表示された操作案内にしたがって、選択、実行を行うことにより、画像データの読み込みから、印刷物の出力までの一連の操作を行うことができる。

【0022】

課金処理部17は、コインメック17aと、ビルバリ17bと、レシートジャーナル処理部17cと、を備え、顧客の要求した印刷物及び印刷枚数等からその印刷にかかる課金処理を行う。コインメック17a及び／又はビルバリ17bは、料金支払のために投入された硬貨又は紙幣の真偽判定、金種判定、金額計算、釣り銭の放出等の課金処理を実行する。レシートジャーナル処理部17cは、レシート用紙にプリントメニューや領収金額等を印字し、レシートを放出する処理を行う。

【0023】

通信部14は、通信装置14aを備える。通信装置14aは、外部と通信を行い、データの移動等を行うことができる。外部とは、たとえば、ホストサーバ3である。ホストサーバ4には画像データ7を格納するためのデータベース4を設け、そのデータベース4に画像データ7を保存したり、保存した画像データ7を抽出したりする。

【0024】

ホストサーバ3には、通信部18と、制御部19と、データベース4と、を備える。通信部18は通信装置18aを備える。通信装置18はプリント装置1に備えられた通信装置14aと通信回線5を介して接続している。制御部19は、プリント装置1から要求される画像データ7又は情報データ4b、4cの格納及び抽出制御を行う。

【0025】

データベース4には、画像データ4aや、店舗情報データ4bや、顧客情報データ4cを格納する。画像データ4aは、顧客6がプリント装置1を利用した時のその画像データ4aである。店舗情報データは、プリント装置1が設置された

店舗 2（ショッピングセンタ等）の情報や広告・宣伝情報である。たとえば、プリント装置が設置された店舗のお勧め情報やクーポン情報、その他店舗が取り扱うポイントカードサービスの会員情報である。この情報は、主にプリント装置 1 の管理者がプリント装置 1 を使用して入力する。また、店舗情報データは随時変更・新規情報の追加等を行うことができる。顧客情報データは、プリント装置 1 を利用した顧客の個人情報データである。たとえば、顧客個人のプリント装置の利用状況に応じて、ポイント数を付加し、その都度加算されるポイントデータ等である。顧客情報データは顧客が利用するごとに随時自動更新される。

【 0 0 2 6 】

このように、プリント装置 1 には、顧客 6 又はプリント装置提供者が画像データ 7 又は情報を入力する入力手段として入力部 1 1 を備え、前記入力した画像データ 7 又は情報を格納する手段としてデータベース 4 を備え、前記顧客 6 又はプリント装置 1 からの要求により、格納した画像データ 4 a 又は情報（4 b、4 c）から要求する情報（4 a～4 c）を特定し、特定した画像データ 4 a 又は情報（4 b、4 c）を抽出する作業を制御部（1 3、1 9）により行い（制御し）、顧客 6 により入力又は要求した画像データ 7、及び情報（4 b、4 c）を印刷する印刷手段として出力部 1 2（プリンタ 1 2 a）を備え、顧客 6 の要求に応じて顧客 6 が入力又は要求した画像データ 7 を印刷し、その印刷した印刷物 8 を提供するとともに、情報（付加情報）を印刷した印刷物 9 を顧客 6 に提供する付加情報プリントサービスシステムとした。

【 0 0 2 7 】

プリント装置の概観図を図 3 に示す。図示のように、プリント装置 1 の本体部の上段部正面には、タッチパネル付モニタ 1 5 a の画面が配置される。この画面は C R T や液晶パネルが使用される。このタッチパネル付モニタ 1 5 a は、操作の案内や、操作の状況や、読み取った画像或いは加工した画像等を表示する表示手段としての機能を発揮すると共に、注文内容入力手段、アンケート入力手段等において入力操作を行う手段としての機能も発揮する。

【 0 0 2 8 】

画像入力部 1 1 として、タッチパネル付モニタ 1 5 a の画面の横には、各種記

録メディアに記録された画像データを読み取ることが可能な画像データ読取装置 11a の挿入口 20～24 が設けられる。また、上段部と下段部とを分けている水平部には、プリント物の画像を読み取ってデジタルデータに変換するスキャナ 11b の読み取り面が設けられる。

【0029】

各種記録メディアの挿入口として、具体的には、フロッピーディスク挿入口 20、CD-ROM 挿入口 21、PC カード挿入口 22、スマートメディア挿入口 23、コンパクトフラッシュ挿入口 24 がひとまとめの位置に配置されている。図示はしていないが、各挿入口 20～24 には、各装置保護のためのシャッタを備えていてもよい。

【0030】

本体部の下段部は、メンテナンスキー 25、スピーカ 26、硬貨投入口 27、硬貨返却レバー 28、紙幣挿入口 29、釣り銭返却口 30、レシート取出口 31、プリント物（標準プリント用）取出口 32、プリント物（プリカットシール用）取出口 33、前面ドア開閉キー 34 が、それぞれ配置される。

【0031】

メンテナンスキー 25 は、顧客を受け付けることのできる通常の運転モードと、管理者が画像プリントシステムの設定やメンテナンスを行う管理モードを切り替えるキーである。管理モードにおいては、適宜必要に応じて、プリンタから出力するプリント物が標準発色情報と同じように出力するための色補正を行うことができる。スピーカ 26 は、待機中や操作中に音声、BGM、効果音などを再生できる。

【0032】

硬貨投入口 27 又は紙幣挿入口 29 は、料金を支払うために設けられる。硬貨返却レバー 28 は、硬貨が詰まった場合等に利用される。また、硬貨返却レバー 28 を回した場合、又は、投入金額に対して釣り銭がある場合は、釣り銭返却口 35 から放出される。

【0033】

レシート取出口 31 は、本体部の内部にレシート発行手段を備え、徴収金額

や注文内容が印刷されたレシートが発行される。

【 0 0 3 4 】

プリント物（標準プリント用）取出し口 3 2、及びプリント物（プリカットシート用）取出し口 3 3 は、本体の内部に出力装置を備え、即時プリントされ、取出し口 3 2、3 3 に放出される。

【 0 0 3 5 】

また、前面ドア開閉キー 3 4 を回すことにより前面ドアの開閉ができるとともに前面ドアの開放により、本体部 1 の内部に設置されている各装置のメンテナンスを行うことができる。本体部 1 の内部には、タッチパネル付きモニタ 1 5 a の画面、各記録メディアの挿入口 2 0 ～ 2 4、スキャナ 1 1 b a の読み取り面に対応して、それぞれの本体が設置されている。また、スピーカ 2 6 に対応してボリューム調節部が設置されている。更に、硬貨投入口 2 7、硬貨返却レバー 2 8、紙幣挿入口 2 9、及び、釣銭返却口 3 0 に対応して、硬貨の識別、収納、釣銭返却を行うコインメック 1 7 a（硬貨処理装置）や、紙幣の識別、収納を行うビルバリ 1 7 b（紙幣処理装置）、及び、コインメック 1 7 a が満杯になった時に硬貨を貯める金庫が設置されている。更にまた、レシート取出口 3 1 に対応して、レシートプリンタが設置されている。更にまた、プリント物取出口 3 2、プリント物取出口 3 3 に対応してプリンタ 1 2 a が設置されている。

【 0 0 3 6 】

また、外観からは明確に認識できないが、本体部の内部には、本体部の各装置を制御するための制御部 1 3 を含むパソコンや、電圧の変換を行う電源ボックス、停電時に制御部の CPU やハードディスクなどの破損を防ぐ無停電電源装置等が設置されている。

【 0 0 3 7 】

本発明の動作形態のフローチャートを図 4 に示す。図示のように、プリント装置を利用して画像データを印刷する場合は、まず、顧客が読取り元の選択を行う（ステップ S 1 0 1）。フロッピーディスク等の記録メディアを利用して画像データの入力を行う場合は、画像データが記録された記録媒体を読み取ることができる所定の入力部 1 1 としての画像データ読取装置 1 1 a（電子媒体読取装置 11

c) に挿入し (ステップ S 1 0 2)、画像データの読み取りを行う (ステップ S 1 0 3)。プリント装置 1 のタッチパネル付モニタ 1 5 a に記録メディアに記録されている画像のサムネイル画像の一覧が表示されるので (ステップ S 1 0 4)、印刷 (プリント) したい画像データおよびその印刷枚数等を設定する (ステップ S 1 0 5)。また、写真等のアナログデータを利用して画像データの入力を行う場合は、表示部 1 5 としてのタッチパネル付モニタ 1 5 a に写真等の画像データの設定における案内画面が表示されるので、その案内にしたがって、入力部 1 1 としての画像データ読取装置 1 1 a (スキャナ 1 1 b) に原稿 (写真等) をセットし (ステップ S 1 0 6)、画像データを読み取る (ステップ S 1 0 7)。画像データを読み取ると、プリント装置 1 のタッチパネル付モニタ 1 5 a にその画像が表示されるので (ステップ S 1 0 8)、必要であれば画像の拡大縮小・移動回転等の調整を行った上で、印刷 (プリント) 枚数等を設定する (ステップ S 1 0 9)。

【 0 0 3 8 】

次に、設定した状況に応じて料金が決定する。料金は、ポイント加算サービスの有無で変動する。(「ポイント加算サービス」とは、顧客の利用状況に応じてポイント数を加算し、そのポイント数によってさまざまなサービスを行う形態である。) 顧客は、印刷の書式や枚数等の設定が終了した時点で、ポイント加算の有無の選択をする (ステップ S 1 1 0)。ポイント加算を行う場合は、ポイントカードのカード番号 (ID 番号、パスワード等) を入力する (ステップ S 1 1 1)。そのカード番号により、データベースに格納された顧客情報データから顧客を特定し、特定した顧客の情報データにそのポイント数を加算して (ステップ S 1 1 2)、データベースに格納する (ステップ S 1 1 3)。ポイント加算を行わない場合は、今回利用した状況に応じてポイントサービスの還元演算を行い (ステップ S 1 1 4)、割引等のサービスを行う。

【 0 0 3 9 】

ここで、サービス概要を示したサービス対応表を表 1 に示す。表 1 のデータは予めプリント装置の記憶部 (ハードディスク) に格納されており、ポイント数を加算する際、または印刷にかかる料金を算出する際に該当する情報を読み出して

処理する。

【 0 0 4 0 】

【 表 1 】

表1. サービス対応表		(すべて1枚につき)
印刷書式	ポイント数(point)	割引金額(円)
デジタルフォトプリント	1	5
シールプリント	4	20

【 0 0 4 1 】

表1に示すように、印刷書式がデジタルフォトプリントであれば、プリント1枚につき、ポイント加算を行う場合はポイント数を1ポイント加算し、ポイント加算を行わない場合は5円割引を行う。一方、印刷書式がシールプリントであれば、プリント1枚につき、ポイント加算を行う場合はポイント数を4ポイント加算し、ポイント加算を行わない場合は20円割引を行う。たとえば、顧客が、デジタルフォトプリント及びシールプリントをそれぞれ4枚ずつ印刷する設定を行う場合は、ポイント加算を行う場合は、デジタルフォトプリントが4ポイント、シールプリントが16ポイント加算されるので、合計20ポイント加算される。一方、ポイント加算を行わない場合は、デジタルフォトプリントが20円、シールプリントが80円割引されるので、合計100円が、通常料金より割引される。

【 0 0 4 2 】

次に、課金処理が行われる(ステップS115)。課金処理は、上記顧客が設定した印刷書式や枚数等の設定により通常料金を算出し、割引等のサービスがある場合は、その通常料金から割引料金を差し引き、料金を算出する。料金が算出されると、その料金のプリントデータを作成し、表示部15としてのタッチパネル付モニタ15aに表示する。顧客はそのタッチパネル付モニタ15aを閲覧して料金の確認を行う。確認後、顧客は、表示された料金を所定の投入口から投入する。

【 0 0 4 3 】

課金処理が終了すると、データベース4に格納されている画像データ4aの中から、記録メディアまたはスキャナから特定した画像データを抽出し(ステップ

S 1 1 6)、特定した画像データを抽出するとともに、データベース4に格納されている店舗情報データ4 b及び顧客情報データ4 cから付加情報データの抽出を行う(ステップS 1 1 7)。抽出した画像データと付加情報データを印刷し、顧客にその通常プリントと付加情報プリントを提供する(ステップS 1 1 8)。また、印刷待ちの時間を利用してアンケートに協力してもらう旨の画面を表示する(ステップS 1 1 9)。協力してもらえない場合は、処理を終了する(ステップS 1 2 0)。協力してもらえる場合は、アンケート項目を表示し、顧客はその表示にしたがって項目を入力する(ステップS 1 2 1)。入力された情報はデータベース4にアンケート情報データ4 dとして保存される(ステップS 1 2 2)。このアンケート情報データ4 dは随時集計し、店舗の改善等に役立てる。アンケートに協力してもらえた顧客には、さらに、店舗情報データ4 b等から追加付加情報データの抽出を行う(ステップS 1 2 3)。抽出した追加付加情報データを印刷し、顧客にその追加付加情報プリントを提供し(ステップS 1 2 4)、処理は終了する。

【0044】

顧客に提供する付加情報プリントの表示例を図5に示す。プリント装置1がショッピングセンタに設置されている場合は、付加情報プリント35は、図示のように、ショッピングセンタ運営カードのポイント情報36としてのポイント累積数と、店舗情報としてのショッピングセンタ内で使用可能な割引チケット37とショッピングセンタの目玉商品の宣伝広告38及びその画像38 aと、その他の広告情報39、39 a～39 c等が所定位置に配置された形態で印刷され、その印刷物を顧客に提供する。どこに何を配置するかは予め設定しておき、各々の情報をデータベース4より抽出して自動的に埋め込み、印刷する。

【0045】

このように、顧客6に対するサービスの形態としては、予めプリント装置1の記憶部16にポイント付加プログラムを格納しておき、ステップS 1 1 0～ステップS 1 1 4に示すように、顧客6がプリント装置1を利用した状況に応じて、自動的にポイントを付加するとともに、制御部13により以前のポイントとの加算処理を行って、そのポイント数をデータベース内の顧客情報データとして格納

するようにしてもよい。顧客 6 に付加情報を印刷した印刷物 9 を提供する時は、上記ポイント情報 3 6（累積数）も明示するとよい。また、予めプリント装置 1 の記憶部 1 6 にアンケート入力手段としてのアンケートプログラムを格納しておき、ステップ S 1 1 8 の印刷物（8、9）を印刷する間にアンケートプログラムを実行し、ステップ S 1 1 9 ～ステップ S 1 2 4 に示すように、顧客 6 がアンケートに回答してもらえた場合には、新たな付加情報を印刷した印刷物 9 a を付加して顧客 6 に提供してもよい。また、上記サービスにおける付加情報を印刷した印刷物 9、9 a は、少なくともポイント情報 3 6（累積数）と、店舗情報 3 7、3 8、3 8 a（宣伝広告、おすすめ情報等）と、広告 3 9 ～3 9 c 情報等のいずれかが印刷された印刷物であればよい。

【0046】

以上、付加情報プリントサービスシステムを備えるプリント装置の実施形態を示したが、この実施形態に限定されず、種々の形態により実施できる。同様に、プリント装置もこの形態に限定されるものではない。

【0047】

【発明の効果】

以上に説明したように本発明に係る付加情報プリントシステムによれば、顧客は、他の D P E 店等で行われているサービスと同様に、利用状況に応じたサービス（ポイント加算サービス、割引サービス）及びその他の情報等を受けることができる。また、そのプリント装置を設置したショッピングセンタ等においては、その店舗のタイムリーで効果的な広告宣伝ができる。更に、他の広告の募集を行うことにより広告収入も得ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の概要図である。

【図 2】

本発明のシステム図である。

【図 3】

プリント装置の外観図である。

【図 4】

本発明のシステムにかかる動作形態のフローチャートである。

【図 5】

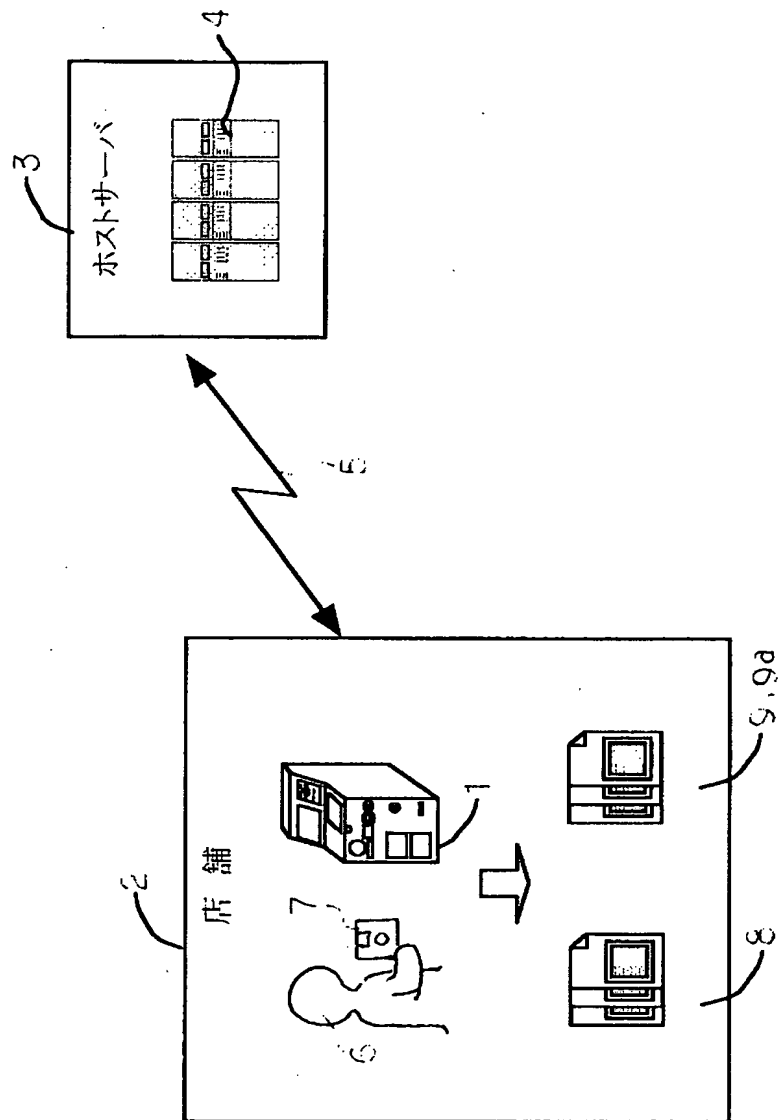
顧客に提供する付加情報プリントの表示例である。

【符号の説明】

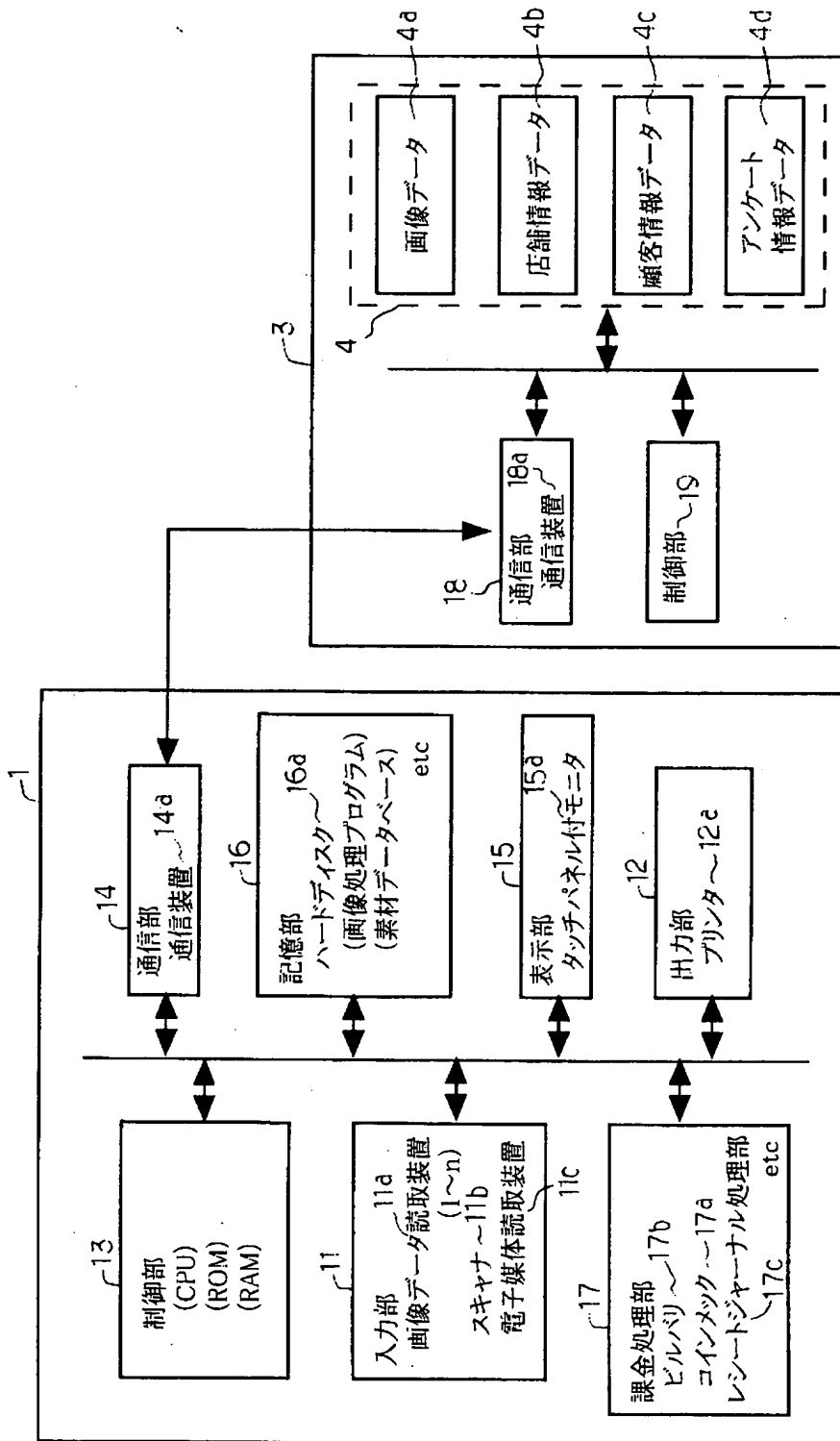
- 1 プリント装置
- 4 データベース
- 4 a 画像データ
- 4 b、4 c 情報データ
- 6 顧客
- 7 画像データ
- 8、9、9 a 印刷物
- 1 1 入力部
- 1 2 出力部
- 1 2 a プリンタ
- 1 3、1 9 制御部
- 3 6 ポイント情報
- 3 7、3 8 店舗情報
- 3 9～3 9 c 広告情報

【書類名】 図面

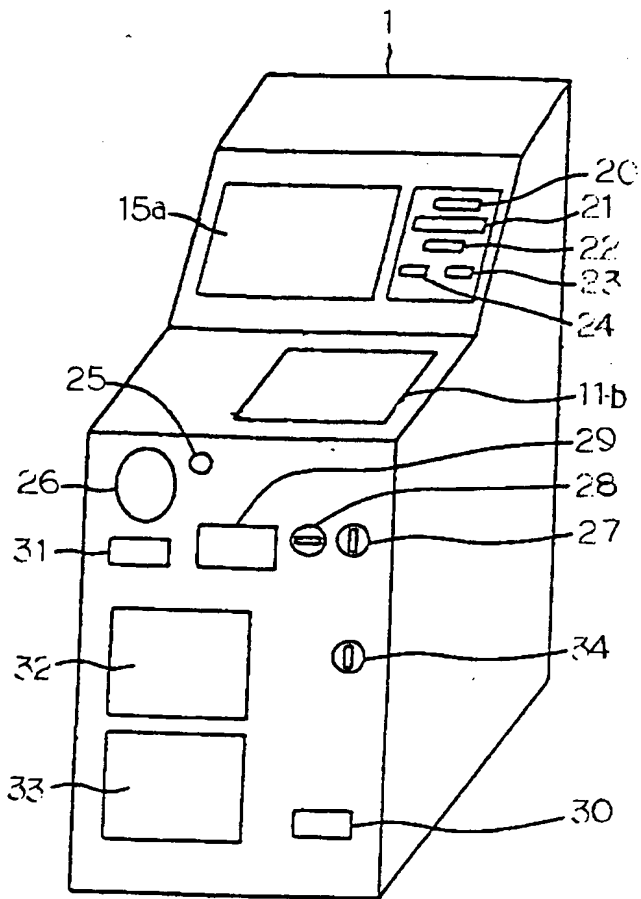
【図 1】



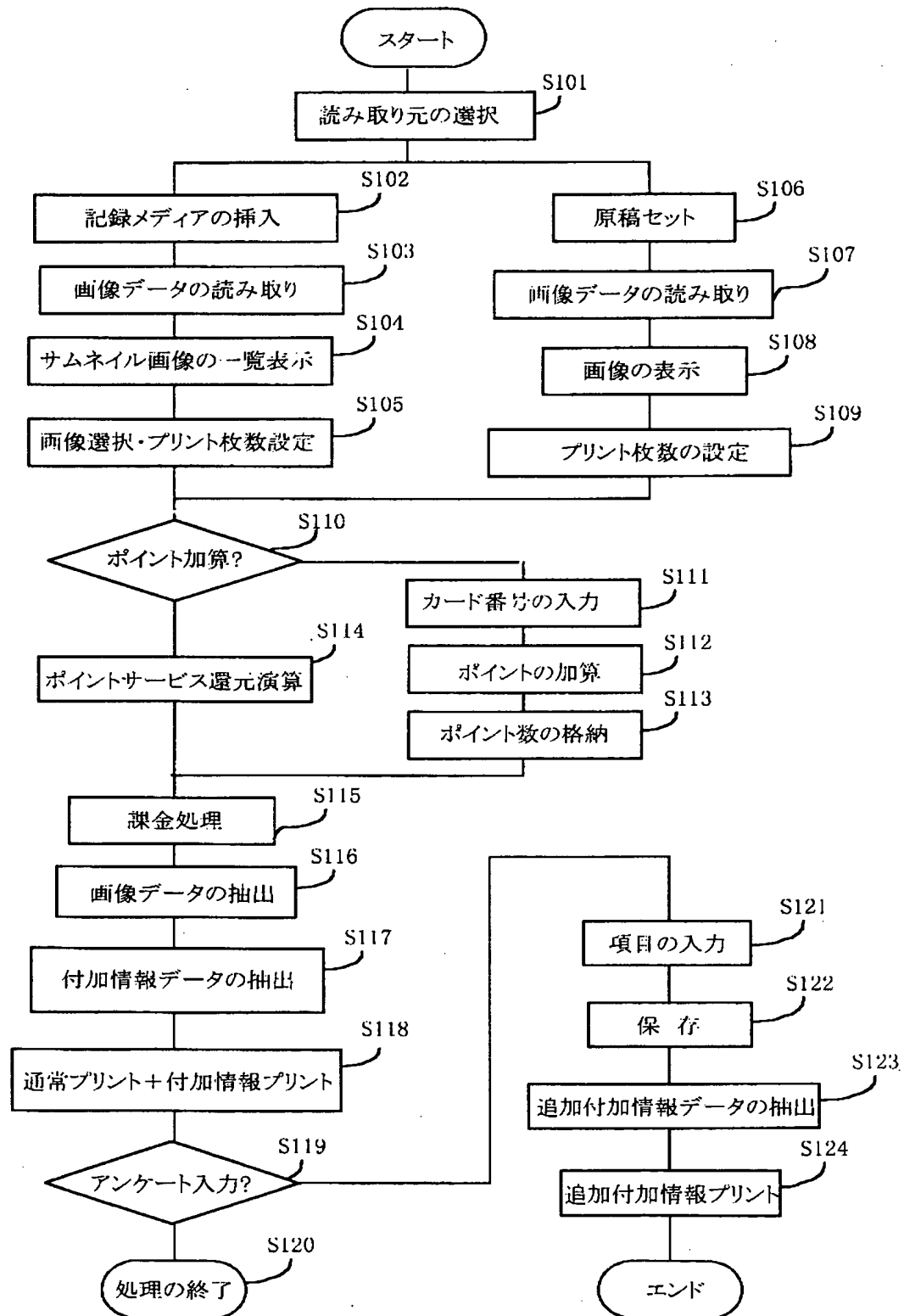
【図2】



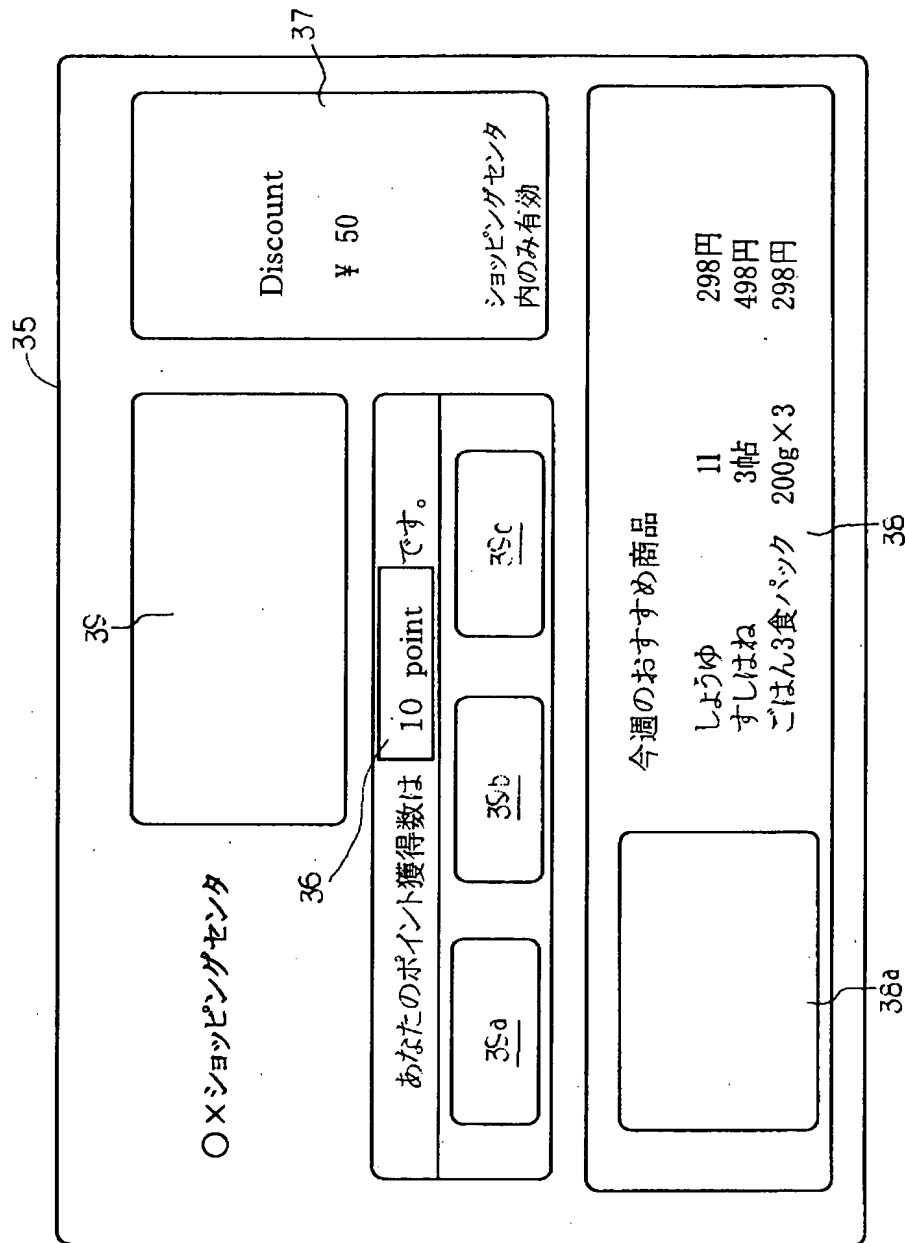
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、プリント装置とDPEプリント店でプリントを依頼する場合のサービス格差をなくすとともに、プリント装置を利用する顧客に対し、様々な得する情報を提供する。

【解決手段】

プリント装置1には、入力手段と、格納手段と、抽出手段と、印刷手段と、を備え、顧客6の要求に応じて顧客が入力又は要求した画像データ7を印刷し、その印刷した印刷物8を提供するとともに、付加情報を印刷した印刷物9を顧客に提供する。また、ポイント付加手段を備え、顧客6がプリント装置1を利用した状況に応じて、顧客に自動的にポイントを付加する機能を備える。また、アンケート入力手段を備え、顧客6がアンケートに回答してもらえた場合には、新たな付加情報を印刷した印刷物9aを付加して顧客に提供する。また、付加情報を印刷した印刷物は、少なくともポイントの情報36と、店舗情報38と、広告情報(39～39c)のいずれかが印刷された印刷物である。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002897]

1. 変更年月日 1990年 8月27日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

氏 名 大日本印刷株式会社